



札教生第 7833 号

平成 28 年 (2016 年) 12 月 19 日

札幌市 P T A 協議会

会長 大森 義行 様

札幌市教育委員会

教育長 長岡 豊彦



「平成 29 年度札幌市文教施策に関する要望書」への回答について

初冬の候、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から本市の教育行政に格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 28 年 10 月 25 日付けで提出がありました標記の要望書につきまして、別紙のとおり回答いたします。

札幌市PTA協議会

「平成 29 年度札幌市文教施策に関する要望書」に対する回答書

：所管課

要望内容	回 答
(1)学校教育に関して	
【教員及び少人数学級に関して】	
<p>1 時代の移り変わりとともに児童生徒により多くのケアが必要なケースが増えてきており、担任がクラス全体に目を配り、児童生徒がきめ細やかな教育・指導を受けることができるためにも教職員・加配教員の増加、また小学校に関しては特に少人数学級の早期実現を希望いたします。</p>	<p>平成 29 年度以降の教員の配置につきましては、国の定めた標準に基づいて配置を行う予定です。今後は様々な機会を通じて国に加配も含めた教職員定数の改善を要望していきたいと考えております。</p> <p>また、少人数学級の拡充につきましては、これまでも、国に対して強く要望しているところです。今後も国の動向を注視しつつ、早期に少人数学級を拡充するよう引き続き要望していきたいと考えております。</p> <p>教職員課 (教職員人事担当)</p>
【英語教育に関して】	
<p>1 保護者の多くは現在の「外国語活動」に対して英語力の向上を求めているため、小学英語の充実・強化を希望いたします。</p>	<p>現在、国においては、小学校の3年生からの外国語活動の新設や、5年生からの外国語の教科化への検討がなされています。</p> <p>そこで本市では、国で実施する教員研修の他に、先生方が自信をもって英語を指導できるよう、全ての学校において研修を進めているところです。</p> <p>それに加え、今年度から新たに、小学校において英語の推進役を校内で位置付け、保護者や地域の方々や ALT などと連携し、外国語活動の学習がより充実したものになるよう取り組んでおります。</p> <p>教育推進課 (教育課程担当)</p>
【スクールカウンセラーに関して】	
<p>1 相談日が少なく利用できないなど、有効に活用されていない現状がみられるため、スクールカウンセラーの勤務日の増加を希望いたします。</p>	<p>スクールカウンセラーの配置については、早期からの相談を充実するため、小学校への配置が少なくとも週1回となるよう、今後、段階的に配置時間の拡充に努めて参ります。</p> <p>教育推進課 (児童生徒担当)</p>
【学びのサポーター・相談支援パートナーに関して】	
<p>1 助けを必要としている児童生徒が確実に支援してもらえるよう各学校における派遣時間の増加を希望いたします。</p>	<p>(学びのサポーターに関して)</p> <p>学びのサポーターについては、活用時間数等も各学校の実情に応じて弾力的に運用できるよう努めてきたところです。</p> <p>また、平成 27 年度からは、市立高校への配置拡大</p>

	<p>と、肢体不自由のある児童生徒への身体介助を専門に行う介助アシスタントの配置を行いました。</p> <p>1校あたりの年間活用時間数については、平成30年度にかけて段階的に拡充する予定であり、校内支援体制をより一層充実させるため、学びのサポーターの活用を進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;"><b>教育推進課</b></p> <p>(相談支援パートナーに関して)</p> <p>相談支援パートナーについては、これまで各学校の不登校状況に応じて活用時間数の調整を行い、効果的な運用に努めてまいりました。</p> <p>今後は、不登校の未然防止の観点から小・中学校の連携や小学校段階における相談支援パートナーの効果的な活用により、一層の充実を図るよう検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;"><b>教育推進課 (教育相談担当)</b></p>
<p><b>【特別支援に関して】</b></p>	
<p>1 通常学級に比べて行事が多いため、学校行事等で利用する施設見学料や交通費の補助を希望いたします。</p>	<p>就学援助制度や特別支援教育就学奨励費制度（主に特別支援学級在籍者が対象）において、施設見学料や交通費の助成を行っております。</p> <p>今後につきましても、財源の確保を図り、現行水準の助成を維持できるよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;"><b>教育推進課</b></p>
<p><b>【スキー授業・校外学習に関して】</b></p>	
<p>1 スキー用品購入および交通費他に対して金銭的負担を感じている家庭が多いため、就学援助対象外にも補助もしくはその他の対策を希望いたします。</p>	<p>スキー学習等の拡充と保護者負担の軽減を図るため、平成22年度からスキーリサイクル事業を実施しています。この事業につきましては、リサイクルスキーを回収する窓口を増やしたりするなど、今後とも事業の拡充に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;"><b>教育推進課 (教育課程担当)</b></p>
<p><b>【部活動に関して】</b></p>	
<p>1 現役教師による指導者不足を解消するため、部活動を指導できる退職教員のデータベースを作成し有効に活用されることを希望いたします。</p>	<p>部活動の指導者不足の解消につきましては、各学校の状況を把握するとともに、今後、どのような取組が有効か検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;"><b>教育推進課 (児童生徒担当)</b></p>
<p><b>【幼稚園に関して】</b></p>	
<p>1 現行の預かり保育は短時間預けたい時に不便な制度であるため、1時間単位の料金設定にするなど見直しを希望いたします。</p>	<p>各園の利用実績は様々であり、保護者の状況も多様であることから、1月中にアンケートを実施し保護者のニーズ等を把握する予定です。料金体系については、民間施設や他公立施設の使用料、預かり保育事業費との兼合いを勘案する必要があることから</p>

	<p>慎重に考えてまいります。</p> <p>教育推進課（幼児教育センター担当）</p>
<p>(2) 予算に関して</p>	
<p>【教育関連予算に関して】</p>	
<p>1 教育活動が円滑に行われるためにも、関連予算の維持・増額を希望いたします。</p>	<p>本市の厳しい財政状況の中、教育委員会としても、より充実した教育環境の実現を目指し、今後とも必要な予算の確保のため、関係機関に働きかけていきます。その際には、貴協議会や教育現場等からのご意見を反映させたいと考えておりますので、今後とも御理解と御協力をお願いします。</p> <p>総務課</p>
<p>【読書活動推進事業に関して】</p>	
<p>1 児童生徒に豊かな読書環境を提供するため、読書活動推進事業に係る予算の維持・増額を希望いたします。</p>	<p>本市の厳しい財政状況の中においても、子どもたちの読書活動を活発なものとするよう、今後も必要な予算の維持、確保に努め、学校図書館の蔵書充実を図ってまいります。</p> <p>また、地域に学校図書館を開放する「学校図書館地域開放事業」をさらに進め、子どもと地域の読書活動の推進及び相互交流を図ってまいります。</p> <p>学校施設課 生涯学習推進課</p>
<p>【PTA活動に関して】</p>	
<p>1 現状の基盤維持および強化のため、今年度と同様の助成を希望いたします。</p>	<p>貴協議会が行う学校・家庭・地域等との連携による教育力向上の取組、子どもの健全育成のための諸事業は、本市の社会教育施策に大きく寄与しており、今後も、その支援を継続してまいりたいと考えております。</p> <p>一方で、本市の財政状況も厳しさを増しておりますことから、貴協議会の運営に係る経費については、今後、自主財源の確保や組織運営の効率化などの御協力をいただきたいと考えております。</p> <p>生涯学習推進課</p>